

令和4年度 必読書・推薦図書リスト

成人年齢も引き下げられ、社会人として生きる事を意識してほしいと選定しました。

書名	筆者	出版社	内容
14歳からの個人主義	丸山俊一	大和書房	古今東西の知性(夏目漱石からマルクス・ガブリエルまで)の言葉をたどりながら思索する。
いまはまだない仕事にやがてつく君たちへ	三浦丈典	彰国社	すでに存在する職業や職域から自由になり、未来の仕事を発明しよう。建築家・三浦丈典が様々な人たちの悩みに答える。
スティーブ・ジョブズ名語録	桑原晃弥	PHP 研究所	没後10年…なぜ、彼の言葉だけが時空を超えて愛され続けるのかを探る。
平等ってなんだろう？	齋藤純一	平凡社	なぜ、平等であることが大切なの？「これって平等？」モヤモヤした疑問から社会の問題を考える。
バナナの魅力を100文字で伝えてください	柿内尚文	かんき出版	誰でも身につく36の伝わる法則。地味だけどー生役立つ「伝わる技術」。
わたしは「セロ弾きのゴーシュ」	中村哲	NHK 出版	25キロの用水路を拓き、65万人の命をつないだ医師が本当に伝えたかったこと。
あの夏の正解	早見和真	新潮社	2020年、新型コロナ拡大により選抜に続いて夏の甲子園も中止。夢を奪われた強豪校の球児と指導者は何を思い、どう行動したのか。
ボタニカ	朝井まかて	祥伝社	日本植物学の父、牧野富太郎。愛すべき天才の情熱と波乱の生涯。
ある晴れた夏の朝	小手鞠るい	偕成社	アメリカの8人の高校生が、原爆を肯定する側と否定する側にわかれ、討論をくりひろげる。英文版もあり。
ザリガニの鳴くところ	ディーリア・オーエンズ	早川書房	自然に抱かれて生きる少女の成長と不審死事件が絡み合い、思いもよらぬ結末をむかえる。